

高岡地区広域圏事務組合議会

会 議 録

平成28年2月定例会

高岡地区広域圏事務組合議会

平成28年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会会議録

○開会及び閉会の年月日

自 平成28年2月8日
至 平成28年2月8日

○開議及び閉会の日時

自 平成28年2月8日 午後2時58分
至 平成28年2月8日 午後3時13分

○正副議長

議長 山 沼 茂 敏
副議長 萩 山 峰 人

○議員定数

14名

○出席議員

14名

1 番	横 田 誠 二	2 番	萬 谷 大 作
3 番	藤 本 雅 明	4 番	野 上 達 夫
5 番	永 森 茂	6 番	山 本 克 己
7 番	吉 田 康 弘	8 番	曾 田 康 司
9 番	樋 詰 和 子	10 番	積 良 岳
11 番	中 西 正 史	12 番	大 井 正 樹
13 番	萩 山 峰 人	14 番	山 沼 茂 敏

○説明のため出席した者

理事長 高 橋 正 樹
副理事長 本 川 祐治郎
理 事 桜 井 森 夫

○職務のため出席した事務局職員

事務局長	佐 野 光 正	総務課長	藤 田 辰 昭
監理課長	山 口 実 彦	業務課長	前 波 宏
副主幹	大 野 裕 隆	副主幹	島 崎 峰

○議事日程

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 会期の決定
- 第4 議案第1号から議案第6号
(提案理由の説明、質疑、討論、採決)

- 議案第1号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合一般会計予算
 議案第2号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合分担金について
 議案第3号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合地域振興事業会計予算
 議案第4号 平成27年度高岡地区広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)
 議案第5号 平成27年度高岡地区広域圏事務組合分担金の補正について(第1号)
 議案第6号 富山県市町村総合事務組合規約の改正について

第5 閉会中の継続審査の件

○本日の会議に付した事件

- 日程第1 議席の指定
 日程第2 会議録署名議員の指名
 日程第3 会期の決定
 日程第4 議案第1号から議案第6号
 日程第5 閉会中の継続審査の件

開会 午後2時58分

開 会

○議長(山沼 茂敏君) ただいまより、平成28年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

開 議

○議長(山沼 茂敏君) これより、本日の会議を開きます。
 本日の議事日程は、お手元に配布いたしました議事日程のとおりでございます。

議 席 の 指 定

○議長(山沼 茂敏君) 先ず、日程第1 「議席の指定」を行います。
 今回新たに当選されました高岡市選出の、野上 達夫 君、曾田 康司 君の議席は、会議規則第3条第2項の規定により、議長において、お手元に配付してあります議席表のとおり指定をいたします。

組 合 議 会 議 員 議 席 表

議席番号	氏 名	市	備 考
1 番	横 田 誠 二	高岡市	

2 番	萬 谷 大 作	氷見市	
3 番	藤 本 雅 明	小矢部市	
4 番	野 上 達 夫	高岡市	新
5 番	永 森 茂	高岡市	
6 番	山 本 克 己	氷見市	
7 番	吉 田 康 弘	小矢部市	
8 番	曾 田 康 司	高岡市	新
9 番	樋 詰 和 子	高岡市	
1 0 番	積 良 岳	氷見市	
1 1 番	中 西 正 史	小矢部市	
1 2 番	大 井 正 樹	高岡市	
1 3 番	萩 山 峰 人	氷見市	
1 4 番	山 沼 茂 敏	高岡市	

会議録署名議員の指名

○議長(山沼 茂敏君) 次に、日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。
 会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において
 4 番 野上 達夫君と6 番 山本 克己君の両君を指名いたします。

会 期 の 決 定

○議長(山沼 茂敏君) 次に、日程第3「会期の決定」を議題といたします。
 今期定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。
 これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日 1 日間と決定いたしました。

議 案 の 上 程

○議長(山沼 茂敏君) 次に、日程第 4「議案第 1 号から議案第 6 号」を議題といたします。

提 案 理 由 の 説 明

○議長(山沼 茂敏君) 理事長 高橋 正樹 君から提案理由の説明を求めます。

[理事長(高橋 正樹 君)登壇 提案理由説明]

○理事長(高橋 正樹君) 平成 28 年 2 月の高岡地区広域圏事務組合議会定例会の開催にあたり、提案理由の説明に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位には、日頃から広域行政及び当組合の運営につきまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く感謝申し上げます。

また、昨年十二月に行われた高岡市議会選出議員の補欠選挙において、新たに当選されました曾田議員、野上議員には、心からお喜びを申し上げますとともに、今後とも高岡地区広域圏の発展のためにお力添えを賜りますよう、お願いを申し上げます。

さて、昨年末からの暖冬傾向から一転し、先月二十五日には、日本列島全体がかつてない強烈な寒波に見舞われ、大混乱となったところです。

県内では今季初の大雪となり、特にこの高岡地区広域圏をはじめとする県西部の沿岸地域を中心に、多くの積雪となりました。この影響により、氷見線及び城端線、あいの風とやま鉄道、万葉線と、圏域内の公共交通に大きな混乱が生じ、数多くの列車が運休するという事態になりました。また、氷見市の約四百世帯の長時間にわたる停電や、一部高等学校の休校など、関係された住民の皆様への影響は大変なものであったと拝察し、心からお見舞い申し上げます。

一方、北陸新幹線については通常通りに運行がなされたとのことであり、その雪対策、運行管理体制の水準の高さが立証され、今後とも、安全で安定的な運行がなされるものと期待しております。

それでは、広域行政に対する所信の一端を申し上げます。

新高岡駅に停車する臨時便のかがやきについては、引き続き六月末まで運行されることが、一月二十二日に J R より発表されました。J R 各社はもとより、新高岡駅の利用促進

に向けてご支援とご協力をいただいた高岡地区広域圏の構成三市を始め、県西部六市、飛越能地域の自治体や関係団体各位に対し、改めて感謝申し上げます。

また、北陸新幹線の開業から間もなく一年が経とうとしておりますが、これまで多くの方に新高岡駅をご利用いただき、一定の乗客数が定着してきたと考えております。開業後の観光客の入込状況は順調に推移しており、宿泊者数も増えていると伺っており、一定の開業効果があったものと感じております。

さらに、城端線、氷見線の観光列車「ベル・モンターニュ・エ・メール」、愛称「べるもんた」については、ほぼ満席状態が続いている中、九月末までの運行継続も決定されたことにより、引き続き高岡地区広域圏の魅力の発信に繋がるものと考えております。

先頃発表された国勢調査の速報集計では、富山県全体で過去最大の人口減少、高岡地区広域圏の構成三市についても人口減少という、厳しい状況が示されたところです。しかしながら、これを克服するための地方創生への取り組みが始まっており、その羅針盤となる各市での総合戦略も、昨年十月までに順次策定が進められたところです。

今後、各市での着実な総合戦略の推進に加え、高岡地区広域圏の構成三市の広域連携を一層深めていくことで、人口減少への歯止めとなるよう努めていくことが、重要であると考えております。

二 上程議案について

それでは、ただいま上程されました各議案について、その概要を申し上げます。

まず、議案第一号 平成二十八年度高岡地区広域圏事務組合一般会計予算について申し上げます。

歳入歳出予算につきましては、九億八千百七十六万八千円を計上いたしました。

まず、歳出の主な内容を申し上げます。

議会費については、組合議会の運営に要する経費を計上したものです。

総務費については、組合の運営に関する基本的な経費を計上したものです。

衛生費に関して申し上げます。

公害対策費では、公害試料の分析、測定に関する経費を計上しております。

清掃費では、高岡広域エコ・クリーンセンターの管理運営費、焼却施設の運転に要する経費、施設立地地域の振興に関する経費等として、七億三千九百六十三万六千円を計上いたしました。今後とも高岡広域エコ・クリーンセンターの安定した運転に努め、圏域の住民の生活環境の保全に努めてまいりたいと考えております。

公債費に関しては、高岡広域エコ・クリーンセンターの建設にあたり発行いたしました組合債の償還に必要な経費を、計上しているものです。

歳入では、分担金のほかの主なものとして、まず、手数料で、家庭系燃やせるごみ指定袋に係る一般廃棄物処理手数料等を、また、財産収入で、余剰電力の売却収入等を計上しております。高岡広域エコ・クリーンセンターの運転が順調に進んでいる中、特に余剰電力の売却が好調に推移していることから、実績を踏まえて計上しているものです。

議案第二号 平成二十八年度高岡地区広域圏事務組合分担金に関しましては、一般会計

に係る構成市からの分担金総額を、四億九千四十七万七千円とするものです。また、各構成市の分担金額については、

高岡市 三億四千九百二十六万円

氷見市 八千七百八十一万五千円

小矢部市 五千三百四十万二千円

と定めるものです。以上につきましては、人口、検体数、標準財政規模、ごみ量などによりそれぞれの事業費毎に算定しております。

議案第三号 高岡地区広域圏事務組合地域振興事業会計予算について申し上げます。

この事業会計では、高岡地区ふるさと市町村圏基金の運用による圏域振興に関する予算を計上しているものであり、歳入歳出予算の総額を、七百四十一万三千円と定めるものです。

主な事業としては、広域観光推進事業として、首都圏等での広域観光PRと、圏域内への観光客の引き込みのためのガイドマップの作成等に取り組みます。また、今年度から取り組んでおります広域婚活支援事業として、ボランティアによる婚活支援をはじめとする、総合的な婚活支援の取り組みを推進してまいります。なお、財源といたしましては、ふるさと市町村圏基金の運用益のほか、繰越金等をもってこれに充てるものとしております。

続きまして、議案第四号 平成二十七年度高岡地区広域圏事務組合一般会計補正予算及び議案第五号 平成二十七年度高岡地区広域圏事務組合分担金の補正について申し上げます。

まず、議案第四号は、平成二十七年度の一般会計予算について、清掃費での事業の進捗実績や施設の運転実績を踏まえ、事業費の減額補正を行うものであり、また、歳入においては余剰電力の売却実績をもとに、財産収入等で増額補正するものです。

このほか、一部の事業費について繰越明許費を設定するほか、切れ目なく事業を推進するため、債務負担行為を設定いたします。また、地方債に関しては、歳入歳出予算の補正に伴い廃止するものです。

議案第五号につきましては、平成二十七年度補正予算に関連しまして、構成市の分担金について減額補正とするものです。

以上の予算関係議案のほか、議案第六号は、新川地域での一部事務組合の名称変更に伴う富山県市町村総合事務組合の規約変更について、提案しているものです。

以上、平成二十八年度予算その他このたびの議会に提案いたしました議案について、その概要をご説明申し上げます。

議員各位におかれましては、どうか慎重なるご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（山沼 茂敏君） 理事長 高橋 正樹 君の提案理由の説明が終わりました。

質 疑

○議長（山沼 茂敏君） これより、質疑に入ります。

○議長（山沼 茂敏君） 通告がございませんので、これで質疑を終結いたします。

討 論

○議長（山沼 茂敏君） 次に、討論に入ります。

○議長（山沼 茂敏君） 通告がございませんので、これで討論を終結いたします。

採 決

○議長（山沼 茂敏君） これより、採決を行います。

議案第1号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合一般会計予算

議案第2号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合分担金について

議案第3号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合地域振興事業会計予算

議案第4号 平成27年度高岡地区広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)

議案第5号 平成27年度高岡地区広域圏事務組合分担金の補正について(第1号)

議案第6号 富山県市町村総合事務組合規約の改正について

以上6件を一括して採決いたします。

○議長（山沼 茂敏君） 本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（山沼 茂敏君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号から議案第6号は、いずれも原案のとおり可決されました。

閉会中の継続審査の件

○議長（山沼 茂敏君） 次に、日程第5 閉会中の継続審査の件を議題といたします。

議会運営委員長から、所管事項の調査について、お手元に配付いたしました継続調査事件一覧とおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

○議長（山沼 茂敏君） お諮りいたします。

本件は、議会運営委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり」）

○議長（山沼 茂敏君） ご異議なしと認めます。

よって、議会運営委員長から申し出のとおり、所管事項の調査につきましては、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。

閉 会

○議長（山沼 茂敏君） 以上で、本日の日程は、全部終了いたしました。

これをもちまして、今期定例会を閉会いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり」）

○議長（山沼 茂敏君） ご異議なしと認めます。

○議長（山沼 茂敏君） よって、平成28年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

閉会 午後3時13分